



新渡戸記念館の前に新渡戸稲造先生の胸像が9月5日に除幕されました。

(15ページ参照)

記念すべき第十回海外旅行

スイスを旅して

高女13 湊 くに
(旧大月)



第38号

一九九六年八月十九日(月) 三十名、今回は十人ずつの班に午前9時45分成田空港集合、参加人員JTBの添乗員を含めて分けた。無事故に備えて班長に各班の人数確認をお願いする。

予定通り11時45分KL862便全員元気に乗り込む。天候に恵まれ快適な空の旅を楽しみながらアムステルダム着。時差のため時計を七時間遅らせる。この日は一日が七時間長い。飛行機を乗り換えジュネーブに到着直ぐにお風呂に入り眠る。

二十日 シャモニー側から国境を越えモンブランを目ざし、山麓から72人乗りロープウェイに乗りエギューイエデユミディまで登る。目の前のモンブランとU字型の氷河が迫り感激だ。高山病にかからない様に各自に注意されたことは、走らない。大声を出さない。滑らない。無事に麓に戻り、おいしい希望の昼食をいただく。

夕食はレマン湖畔で。小舟は浮かび、花火はあがり、よい気分一杯のとき突然の夕立。雷雨、まるでシヨウの中の一コマ。フードを被って食事をしているCさんの姿は、忘れることは出来ない。原稿を書いているにも笑いがとまらない。

二十一日 ゆつくりと目を覚ますと雨だ。ローザンヌを經由してユングフラウの麓の町ヴェンゲンへ。イタリヤ・レストラんで中華の昼食。リース編のお土産をと、出かけたが、3時

でお昼寝タイムでちよつとがっかり。ラウターブルネンで電車に乗り換え、ウエンゲルまでと渡された切符はツエルマツトまで使用する。切符は一万二千円とのこと。五日間自由に使えるので、旅行者には愛される便利な切符だ。

二十三日 すばらしい上天気。窓からはアイガーの北壁、そして昨日登ったユングフラウヨツホの峰々に朝日が光り輝き、体全体の身震いを感じる様な美しさだ。名カメラマン達は忙しい。ガソリン自動車禁止。みんな電気自動車。空気は澄み、チーズ小屋もあちこちに建てられ、どこの家々も赤、ピンク、黄色、とりどりの花で窓辺を飾り、冬使用する薪の積み方まで花が供えてあるのに驚く。

二十三日 すばらしい上天気。頂上に着く。滑らない様に出る。スイス国旗の下で記念写真。U字型の氷河がはっきり見える。

二十三日 すばらしい上天気。窓からはアイガーの北壁、そして昨日登ったユングフラウヨツホの峰々に朝日が光り輝き、体全体の身震いを感じる様な美しさだ。名カメラマン達は忙しい。ガソリン自動車禁止。みんな電気自動車。空気は澄み、チーズ小屋もあちこちに建てられ、どこの家々も赤、ピンク、黄色、とりどりの花で窓辺を飾り、冬使用する薪の積み方まで花が供えてあるのに驚く。

二十三日 すばらしい上天気。窓からはアイガーの北壁、そして昨日登ったユングフラウヨツホの峰々に朝日が光り輝き、体全体の身震いを感じる様な美しさだ。名カメラマン達は忙しい。ガソリン自動車禁止。みんな電気自動車。空気は澄み、チーズ小屋もあちこちに建てられ、どこの家々も赤、ピンク、黄色、とりどりの花で窓辺を飾り、冬使用する薪の積み方まで花が供えてあるのに驚く。

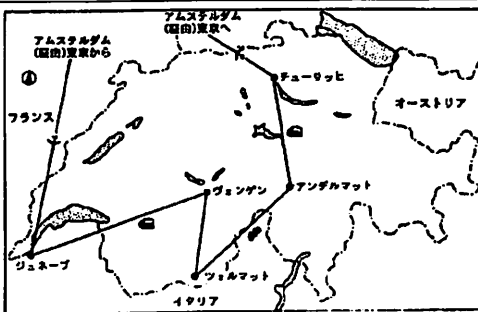
二十三日 すばらしい上天気。窓からはアイガーの北壁、そして昨日登ったユングフラウヨツホの峰々に朝日が光り輝き、体全体の身震いを感じる様な美しさだ。名カメラマン達は忙しい。ガソリン自動車禁止。みんな電気自動車。空気は澄み、チーズ小屋もあちこちに建てられ、どこの家々も赤、ピンク、黄色、とりどりの花で窓辺を飾り、冬使用する薪の積み方まで花が供えてあるのに驚く。

ツエルマツトに向かう
ヴェンゲンの駅前。
—どの窓にも花が飾ってある—



番。

二十四日 最後のマッターホルンは霧のため登山電車がストップ急拠変更午後二時の電車を出発する。約43分。窓の端から端まで目に映るものは氷河だ。「ウォツノ」息が止まる様な驚き、荘厳さ、神秘さに言葉が出ない。吸い込まれそうな気がする。登山電車を降りるとみぞれ交じりの雪が降っている。残念ながらマッターホルンの姿は見えないが、岩の間にはエメラルドグリーンの水が溜っている。



二十五日 快晴。楽しみにしていた快適なスイス氷河急行に3時間20分乗ってチューリッヒへ着く。アンデルマツトでは皆さんの協力で、すべての荷物移動はOK。感謝感謝。大勢のスイスの人々が窓から顔を出し手を振り別れを惜しみ合った。和やかなひと時が胸の中によみがえってくる。

ルツエルのカペラ橋見学、焼跡のくぎりが生々しい。ライオン記念碑は音楽会準備のため中に入ることは出来ない。休日のため店もしまっている。夜は最後のお別れ会で久しぶりの日本食。20日から25日まで一緒であった現地のガイドのまさ子さんとも別れることで淋しい。

彼女も「こんな暖かい旅行者ははじめて」と感謝の意を表わして感激。「日本女性として誇りを忘れない様に」と涙ノ涙。「いつまでも絶えることなく友達でいよう。今日の日よさようなら又合う日まで。又合う日まで。」誰ともなく歌った合唱が私には嬉しかった。

二十六日 今日はいよいよ帰る日である。スイスアルプスの大感動と一緒に、それぞれ買いい込んだお土産の大荷物。まとめるのが大変うれしい悲鳴。ジュネーブを中心に一週間ただ一つの中立国スイスを廻る。スイス連邦はすべてが絵になり、人口僅か七〇〇万人、国の行政は7省より出来上がり、その中より大統領が、一年勤務で国民投票によって選ばれる。

国内旅行

北茨城と五浦温泉

「東京文化学園同窓会はついでいる」平成七年十月十八日・十九日北茨城と五浦温泉の一泊二日は、そんな感じのする恵まれた旅行でした。照りつけもせず、降りもせず。暑からず、寒からず。渋滞にも巻き込まれず、湊会長以下44名全員故障もなく、

領が、一年勤務で国民投票によって選ばれる。

国の収入の第一は観光、就職の第一は銀行マンとのことである。接した感じは地味であり清潔さに好感がもてる。

二十七日 機内にて時計を七時間早める。午前9時前に成田空港に無事到着。一人の病人もなく、班長の協力にも感謝する。晴天にもめぐまれ、記念すべき第十回東京文化学園同窓会海外旅行「スイスアルプス九日間の旅」も終わり体験を通して得た太い絆をこれからも大切に育てて行きたい。責任者、石川悦子、白鳥雅子さんと共に揃って参加者皆様にお礼を申し上げます。(会長)

高女22 伊藤 美和子
(旧 大山)

楽しく行ってまいりました。十八日の朝、新宿駅西口の朝日生命ビル前には、思い思いのバッグを持った晴れやかな顔が三々五々と集まってきました。定刻八時出発、隅田川を眺めながらの快適なドライブの始まりです。ピルの谷間を抜け出して

常磐自動車道に入ると次第に緑が多くなってきました。土浦を過ぎ、筑波山を左手に眺める頃には、あたりは田園風景に変わってゆきます。刈り取られた田圃に稲藁を干した風景は、故郷に帰ってきたような懐かしさが感じられました。

この旅行の第一の見学場所。西山荘で思いもかけない出逢いがありました。水戸支部の清水千代さんが私たちを迎えて下さったのです。お嫁さんとお二人で前夜から準備されたという、手作りの温かいちまきと、お漬物と、ミニトマトをもって、休憩所に席を設けて待っていて下さいました。時間は丁度十時、早起きしてきた私達には何よりのお茶のひとつときでした。地方にお住いの同窓生の方の暖かいお気持が伝わって、心もお腹も満たされて西山荘に向かいました。

「下乗」の立札を見て、樫門を入ると、さほど広くない地に、池あり、山あり、竹林あり、勿論梅をはじめ数多くの樹木が繁るその中に、草ぶきのお住居がありました。ここで大日本史の編纂にあられたのでしょうか。庭の中ほどにある築山は、観月山と名付けられ、編纂にあつた

た家臣をねぎらう月見の宴が開かれたと書いてありました。権中納言徳川光圀卿の隠居所としては余りにも質素で、黄門様のお人柄が偲ばれました。

初日の二番目の見学地と、昼食を頂くことになっている、竜神大吊橋に着きました。歩行者専用のもとしては日本一長い(全長三七五メートル)ものだそうです。しっかりと作りで、まるで舗装道路を歩いているようです。大勢乗ってもピクともしません。

百メートル下の竜神川の深い緑、わずかに紅葉の始まったあたりの山々、銀色に輝く吊橋、まさに大自然と近代技術のハイモニーといったところででしょうか。ゴールデンウィークには竜神ダムの上に、何十匹もの鯉のぼりが泳ぐのだそうです。

常陸太田を過ぎると右手に海が見えてきます。三十分程早く五浦温泉に着いたので、予定になかった六角堂を見学することが出来ました。太平洋に突き出た断崖の上に建てられた、緋色の小さな六角の建物、ここで岡倉天心が瞑想にふけたのだそうです。

定刻四時半に五浦観光ホテル別館に到着。海岸のひとさわ



日本一長い竜神峡大吊橋を背にして。前列中央が湊会長。

い地に建てられたホテルは、入り口が四階で、その分海側の客室や浴室からは太平洋が一望出来、最高の立地条件です。夕食の宴会の時、またも思いもかけないことがありました。水戸支部長の山田よし先生(旧姓山中)がお忙しい中を訪ねてこられ、宴席に着かれたのです。先生のご挨拶を伺いながら、私はいつの間にか五十三年前の一年生の和裁の教室にタイムスリップしてしまいました。

赤い花柄の着物に紫の袴を着けた先生が、裁縫の手を動かしている私達に、故郷の思い出話をして下さっているのです。その訥々とした語り口が今もお変わりなく、懐かしさでいっぱいになりました。当時経専を卒業され、附属高女で教鞭をとっていらつしやったのです。同窓会の旅行ならではの素晴らしい出逢いでした。

食後楽しい福引き、石川副会長の指導のもとに体操、湊會長のリードで校歌を歌い、散会各部屋に別れて、それぞれの団らんの時を過ごしました。

二日目は殆どの人が五時過ぎに起床しました。太平洋に昇る日の出を見たかったからです。しかし残念ながら雲に阻まれて期待した私達はがっかりさせられました。そのせいか六時から露天風呂の繁盛したこと。

八時半ホテル出発、二日目の最初はショッピングです。平潟港陸揚げの新鮮な海産物の直売店にバスが着きました。威勢のいい呼び声が誘われ店内に入ると、戻り鱈、鰻、鯖、秋刀魚などお馴染みの魚もひときわ輝いています。干物類も安く、宅配を依頼する方、氷詰めの発泡スチロールの大きな箱を抱える

方、ビニール袋をさげる方、皆ご家族やご近所の方々のお顔を思い浮かべながらのお買物でした。

この日の見学場所は三ヶ所です。初めが五浦美術文化研究所内の天心記念館。岡倉天心、横山大観はじめ、大正・昭和に名声を博した方々の書や絵が展示され、北茨城が近代美術の黎明の地だということを初めて知りました。

次は北茨城の誇る詩人、野口雨情の記念館です。「七つの子」「赤い靴」と題名をあげればきりがない程の作品です。展示されている自筆の詩を拝見していると、自然にメロデーが浮び、つい口ずさんでしまいます。しかし年譜を読んでみますと、若くして才能を持ちながら、世の中で認められるまでには長い歳月がかかったようです。様々な苦難を乗り越え、志を貫き通され、日本人の心の故郷のような数々の作品を残されたのです。

常磐自動車道を南に下り高萩に入ると、この旅行最後の見学場所豊工芸美術館です。全国から集まった畳屋さんの子弟が腕を磨くため、二年間の寮生活の中で勉強しているのだそうです。展示場には、床は勿論、壁から

天井まで全部畳で作られた二十一世紀の客間など、各期の研修生の方々の力作が並び、労働大臣賞に輝く作品もあつて、精進ぶりが窺われます。実習場では本物の畳作りにも励む研修生がいて、日本の伝統を受け継いでいこうとしている若者に、エールを送りたい気分になりました。昼食は中川先生ご発案の常陸牛のバーベキューです。野外で、

中川先生「プロ御用達」

産経新聞に!!

三月九日、産経新聞、日曜版の「プロの御用達」の欄に東京文化短期大学名誉教授、中川悦先生の「圧力なべ」の記事が掲載されました。



先生は二十年來海外からの品物も含め圧力なべを比較使用してみた結果、ドイツ、フィッスラー社の製品の有能であるとのこと。

皆で肉を焼き、おそばを炒め、和気あいあいのうちにこの旅行も終りに近づいてきました。定刻の四時半より少し前に新宿に到着。心に残る出逢い、北茨城の素晴らしい文化、太平洋の雄大な景色、旧友との団らん、皆、それぞれの思い出をお土産に、新宿の街に散つてゆきました。

圧力なべは密閉調理のため、栄養の保存率が高く、かたい食材が短時間で調理出来て、利点が高い道具であるとのこと。料理を楽しく作るのには、

「基本をしつかり学ぶこと。食品をよく知ること。」すると応用がきくそうです。物事を柔軟な発想にもつてゆけることが大切。そしてなべは少々高値と思うくらいの方が、大切に使うと結局は得な道具であることが紹介されていました。

記事の冒頭に「昭和30年ごろ『栄養なべ』とあってこれからの子供たちには豆や玄米を、と私の先生がおっしゃって」と書いてありました。先生はいつも恩師を尊敬し、愛していらつしやる事がわかりました。中川先生のお人柄も……。

新幹事にきく

今春、母校を卒業され、同窓会に入会した方々から幹事が選ばれます。今回は新幹事の方々に近況をつづっていただきました。

栄養士になつて

短大H8 鈴木 純代

私は今年の四月から杉並区鴨託栄養士として、杉並区東田中学校に勤務しています。今は長かった一学期が終わって、学校は夏休みに入りました。今現在の正直な気持ちには「夏休みが来てホッと一息」という感じですが、四月の始め、たった一日の研究を終え、不安90%、希望10%を抱えて一学期がスタートしました。私の一日は大きく二種類の作業に分かれています。午前中はほとんど毎日厨房で調理師さんと給食を作り、午後は事務室で事務的な作業をしています。毎日が「なんだろう?」「こうかな?」「あー、こうだったんだ。」の繰り返しでした。

こんな毎日の中でこれはやっていて良かったと思うことは、可能な限り毎日自分が厨房に入って給食を作る、ということですね。これには二つの理由があります。

まず。

一つは、自分自身に給食の大切さを実感させるためです。私はこの仕事についていた時、自分が大勢の人々に食事を提供するということが、どんなことなのか、まだ理解していなかったと思います。今はだんだんと分かってきたとは思いますが、この事については栄養士である限り一生自分に問いかけていかなければならないと思っています。

二つ目は調理師さんのコミユニケーションをとるためです。調理師さんと栄養士の関係はとても難しく、どの職場でもこの問題は後がつきな気がします。この問題の対処法として私は、とにかく自分から調理師さんの中に入って、自分自身の目や耳でいろいろな情報を見つけて出し、いろいろの情報を提供していき、もう調理師さんとの距離はある程度とるようにしています。いろいろな情報が入ってくるとそ

れだけ悩みも増えますが、何も知らないで調理師さんと私の関係が一方的になるよりははまだだと思っています。

長々とこの四月から今までの自分を振り返って書いてきましたが、書いている内にとっても東京文化での生活が懐かしく思えてきました。たまには学生時代の友人達とも会って、お互いの近況を語り合いたいと思っています。

二学期からの給食は今まで以上に人々からの厳しい目が向けられると思います。私もこの夏休みを利用して勉強をし、気を引き締めて、二学期からの給食を生徒達に提供していきたいと思っています。

母校に就職して

短大H8 鈴木 桃子

この四月より東京文化短期大学栄養指導研究室の助手としてお仕事をさせて頂いております。中学校からこの東京文化学園で勉強させて頂き、さらに母校で働けることを大変光栄に思っています。

まだまだ社会人としての自覚が足りず、甘い部分ばかりですが、一つ一つ勉強し、少しでも大きくなりたいと思っています。

新しい生活

医H8 片桐三恵子

私は四月から臨床検査士として病院に勤務しています。初めは期待と不安で胸が一杯でした。毎日新しく知る事覚える事がたくさんあり、頭が混乱して失敗してしまう事もあります。そんな時は落ち込んでしまう事もありますが、今の自分出来る事を一生懸命がんばって一歩一歩進んで行きたいと思っています。

仕事をしてみても感じたこと

医H8 大橋久美子

私は、実習をしていた病院に就職しました。しかし、学生だった頃とは比較にならない程度覚えることがたくさんあり、それに加え迅速さや仕事の要領も求められます。自分の思いどおりにならず悩む事もありますが、先輩の技師さんに相談ののって頂いています。

この仕事は携わる方々との連携を大切に、頑張りたいと思っています。

クラブ活動はサイクリング

高校H8 有馬久美子

初めまして、有馬久美子です。この四月から私は成城大学の短大部に通っています。

今までの環境とは全く違って、キャンパス内は毎日華やかで活気にあふれています。今まで見えなかった新しいものが、どんなん身体に入ってきて毎日充実した日々を送っています。

クラブ活動はサイクリングクラブに入り、先日も湘南や山田湖周辺を自転車車で走ってきました。とても素敵な人々に囲まれてとても楽しいです。夏休みには、北海道を走りに行きます。貴重な学生生活の時間を有意義に、大切に生きたいです。

充実の日々

高校H8 小林 菜沙

みんなと別れたくない。と涙を流しながら卒業式を迎え、四ヶ月がたちました。今は、短期大学の生活にも慣れ、楽しい毎日を過しています。勉強は高校の時よりも大変ですが、将来やっていきたい事なので毎日充実しています。

高校二年生の時、やっと自分の進みたい道が決まり、今の学校を目指してがんばってきました。入学してからは、レポートや小テストの多さに驚きました。が、高校二年の時に初めて感じた気持ちを今では大切にしながらががんばっています。これから、

自分の夢に向かって大きな壁がいくつもあると思います。

しかし、卒業アルバムに友人が書いてくれた手紙、受験前に勇気づけていただいた先生方の言葉を、その壁を打ち砕く力の源として、真つ直ぐ進んで行きたいと思います。

国家試験を目指して

高校H8 出淵 裕子

この四月から埼玉県にある東京国際大学、人間社会学部、福祉心理学科に入学して、毎日多忙な日々を送っています。友達もたくさんできて楽しいですが、勉強は想像以上にハードで入学して一ヶ月しか経っていないのにもうクタクタです。

でも、今のうちに頑張っておいて四年後の国家試験に良い結果が得られればと思っています。

楽しい学園生活

高校H8 二本木由織

東京文化短期大学食物栄養コースに入学して早一ヶ月が過ぎようとしています。毎日慣れぬ授業に緊張しています。でも、調理実習では、クラスメイトと共に和気あいあいと楽しみながら慣れない手つきながらも頑張っています。

入学式を迎えるまでは少々不安もありましたが、外部からの新しい友達も沢山でき、本当に良かったと思っています。

新しい世界で

高校H8 三宅 有紀

現在、流通経済大学経済学部経済学科で、経済学の勉強をするかたわら、教職課程に進み、将来の夢(社会科教師)に向かって頑張っています。

大学入学当初は、女子校育ちの私にとって、学科に女子が割しかないなく、男子とどのようにしたら、友達になれるかと考えたりもしましたが、今では委員会にも入り、友達の輪も広がり、楽しい学校生活を送っています。ただし、大学は自分で自分の管理をしなければならぬので大変です。

卒業して三ヶ月が経ちました。久しぶりに高校の時の友達にも会いたいです。

中学に入って

小H8 石原 愛

今年、卒業したばかりで、幹事として何を行えばよいのだろうか、と不思議に思っていました。他の幹事の二人や先生に聞いてがんばりました。内部生と

外部生の男子、女子と三つに分かれたので、考えてみると楽しめたが……。終わってみて協力してできたと思います。

中学校生活は、さすがに小学校では六年間同じクラスだったので、なかなか知らない子と話す、という事が最初はできませんでした。でも、今では友達もでき、楽しく毎日を送っています。もう一度幹事をやってみようかなとも思っています。

今の学校生活

小H8 五十嵐 愛

小学校とちがって、中学校は女子ばかりなので、最初はどうか、と思っていました。でも、学校生活にも慣れ、友達もできて、今はとても楽しい毎日を送っています。

バスケットボール部に入っているので、練習にはげんでいます。一年上に文化小の先輩だったので、目標になってとてもよかったです。

小学校も近いので今でも一番たくさん行っています。

お詫び・訂正

昨年発行。「泉第37号」掲載の「平成七年高校部会新幹事の

方々の近況報告」記事のうち手違いのため、桜井様、武村様の記事の掲載に誤りがありました。御両名にお詫び致しますと同時にあらためて、記事の掲載をさせて頂きました。(編集委員)

高校H7 桜井 香織

今までは、全く違った環境の中で、充実した生活を送っています。

文化へはテニス部のコーチとして、毎週二回通っています。

在校生に教えながら半年前の自分を思い出し、在校生を眺めています。高校での日常の何気ない生活が、とても懐かしく感じます。東京文化で過した時間は、大切だと改めて思いました。短大なので来年は就職。頭をかかえる問題も出てきますが、今の自分らしさを失わずに頑張っていきたいと思っています。

高校H7 武村 明代

私はチアリーディング部に入部し、毎日練習に追われています。

試合の応援の時の華やかなチアガールをイメージしがちですが、人を支えてヒラミッドを作ったり、肩に人を乗せたりするの

でケガ人が続出。捻挫や打撲は当たり前、鼻の骨を折ったりもしています。表舞台の裏は意外に厳しいのだなと実感しています。

しかし、苦しい練習の中で私はステキな先輩や友人に囲まれ頑張っています。これからもステキなチアリーダーを目指し張り切っていこうと思っています。応援よろしくお願い致します。

頭は○△□?

いやはや町には意味不明の流行語が氾濫しています。若者達の口から流暢に出てくる会話何話しているのかしら。

日本語?と首をかしげる皆さんはいくつわかりますか?

- 超MM ……非常に良い
- ヨコハマ ……化粧室の事
- チョコベリグ ……とても良い
- セツチャリ ……自転車ドロボー
- ルソソ ……女子学生の靴下
- チヨープルー ……非常に寂しい
- チビテイ ……小さなTシャツ
- ホワイトキック ……シラケル
- チヨベリバ ……非常によくない
- カラコン ……カラーコンタクト
- シカベル ……電話を無視する

部会だより

高女部会

四月十三日

つきぢ田村にて

今年は例年になくお寒い日が続き、当日のお天気がただただ心配でございました。当日になりましたら四月の暖かい日ぞ



高女の49人が集まってパノラマ写真を撮りました。

しがさし、汗ばむほどで、皆様元気にお集まり下さいました。

第三期の卒業生から第二十一期の卒業生四十九名の賑やかな会でございます。観劇会の際にお見かけするお顔の方達も出席されておりました。早速に、

湊先生の御挨拶に始まり、学園、同窓会の今後の報告があり、来年は七十周年に当たり皆様にお願ひすることがあるかも知れませんと話され、七十年史発行に当たり石川先生から説明がございました。

耳を傾ける方、お料理を召し上がる方、話に夢中で笑いがとまらない方達、本当に楽しい一日でございました。身体ごと休めるのでお座敷が良かったと思っております。最後に石川先生の軽い体操でメさせて頂き、又のお逢いする日を楽しみに解散しました。

昔を思い出し築地界隈を散策したり、学生時代に研修しました聖路加病院を訪ねたりして帰途につきました。

写真が上手に出来なかったのが残念でございましたが、お電

話やお手紙にて心暖まるお礼を頂きましたこと、大変嬉しく感謝しております。本当に有難うございました。

S 20年卒 幹事

竹ノ谷智子

専門部会のご招待(昼食会)

経専御卒業の皆様お元気にお暮らしてでしょうか。今年には部会の年に当たりますので、楽しいお食事を開きたいと思っておりますので、是非お出かけ下さいませ。お待ちしております。

恐れ入りますがお手持ちの葉書でお申し込み下さいませ。

十一月五日まで

日時：平成八年

十一月十一日(月)

午前十一時半より

場所：JR新宿駅ビル八階

プチモンド

会費：七千円

宛先：

〒164 中野区本町六一三八一一

東京文化学園同窓会

経専部会宛

☎の場合

〇四二四一六五一一九九七

幹事 藤原 初江宅

短期大学部会

恵比寿ガーデンプレイスで

日時：平成八年

十月十三日(日)

午前十一時より

場所：恵比寿ガーデンプレイス

ウエスティン・ホテル東京

(JR 恵比寿 東口下車)

住所：目黒区三田一の四の一

☎：〇三一五四二二一七〇〇〇

問合せ先：大村富美子

☎〇五五九一二二一七一八五

高校部会総会のお知らせ

日本の伝統美・ゴージャスな彩の中で、昼のひとときをお食事、美術館見学などを企画いたしました。お誘い合わせ大勢の方々の御参加をお待ちします。

記

日時 平成八年

十一月二十日(水) 正午

(受付開始11時30分より)

場所 目黒雅叙園

目黒区下目黒一八一一

☎ 〇三三三四九一一四二一一

会費 五千円

申込み締切 十月二十日

申込方法 東京文化学園同窓会

高校部会総会係宛にハガキで、

又は☎で次のいずれかに。
〇三三三三二二一三六六三

渡部

〇三三三三八一一〇四九

三雲

〇四二三三二一一〇八〇

佐藤

小学校部会

今年の五月八日の総会は第三土曜日のため、中間試験の真っ最中とか、隔週のお休みの日ではないとかで、例年より多少低い出席率でしたが、中島先生ご夫妻が可愛いお子さんと一緒に出席して下さい、クラス会を兼ねているクラスもあり、歓談の輪が出来ました。



橋本・前校長(右端)と

” VERITAS VOS LIBERABIT ”

「真理は汝等に自由を与う」(新約聖書ヨハネ8章)

沿革

- 昭和 2年 女子文化高等学院を東京市本郷区元町(現文京区本郷二丁目)に創立する。役員は理事長に法学博士森本厚吉、理事・法学博士吉野作造、理事・医学博士橋本寛敏、学院長には森本静子が就任する。
- 昭和 3年 専門学校令により女子経済専門学校と改称する。初代校長に新渡戸稲造、理事長兼副校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 6年 現在地所在の成美高等女子学校を引継ぎ、附属高等女学校と改称し、新渡戸校長が兼任する。
- 昭和 8年 新渡戸稲造校長逝去により、森本厚吉が校長に就任する。
- 昭和 9年 東京都中野区の現在地に移転する。
- 昭和 19年 東京女子経済専門学校と改称し、経済科・保健科・育児科を設置する。
- 昭和 21年 英文科を設置する。附属幼稚園を開設する。
- 昭和 22年 学制改革により、附属高女は東京経専中学校および同高等学校に分かれ、校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 23年 東京経専小学校を開設し、校長に森本厚吉が就任する。
- 昭和 25年 森本厚吉校長が逝去したため、森本静子が校長・園長に就任し、橋本寛敏が理事長に就任する。
東京文化短期大学(家政科)を設置し、学長に森本静子が就任する。東京経専高等学校・同中学校・同小学校・同幼稚園を東京文化高等学校・同中学校・同小学校・同幼稚園と改称する。児童研究所を新たに設置する。
- 昭和 26年 学校法人東京文化学園を設立、理事長に橋本寛敏が就任する。従来の専門学校は発展的に解消する。
- 昭和 27年 短期大学内に医学技術研究室を開設する。
- 昭和 30年 東京文化医学技術学校を開設する。医学技術研究室は発展的に解消する。
- 昭和 37年 森本厚吉博士の銅像を学園内に設置する。
- 昭和 39年 森本武也が学長に就任し、森本静子は学園長に就任する。浅間高原寮を長野県御代田町に開設する。
- 昭和 46年 任期満了のため橋本寛敏理事長が辞任し、大浜英子理事が理事長に就任する。
- 昭和 47年 医学技術学校長に医学博士守屋博が就任する。
- 昭和 49年 幼稚園長・小学校長に鈴木光雄が、中学校長・高等学校長に土居孝輔が就任。理事長に大久保安威理事が就任する。
- 昭和 51年 創立50周年記念事業の一環として杉並区和田一丁目に約3,300㎡の校地を購入する。
東京文化医学技術専門学校臨床検査学科と改称。
- 昭和 52年 創立50周年記念式典を挙げる。東京文化学園五十年史刊行。
- 昭和 53年 幼稚園長・小学校長鈴木光雄の逝去により、幼稚園長に森本光生が就任し、小学校長に永山義夫が就任する。
- 昭和 54年 幼稚園・小学校新校舎が、杉並区和田1丁目に竣工し、二学期から授業開始。
- 昭和 56年 医学技術専門学校長に医学博士福岡良男が就任。旧二号館、四号館、七号館を解体し、跡地に体育館を建設。
- 昭和 57年 小学校長に橋本正礼が就任する。
- 昭和 59年 森本武也が名誉学園長に就任し、短期大学長に理学博士佃正実が就任する。幼稚園長に橋本正礼が兼務する。
- 昭和 61年 桃園寮を閉鎖し、新校舎の建築を始める。短大八号館を解体。同窓会館を新築する。
- 昭和 62年 桃園校舎を新築し、専門学校東京文化学園ビジネスアカデミーを開設し、校長に福岡良男が兼務する。医学技術専門学校を桃園校舎に移転する。短大二号館を増築する。
- 昭和 63年 中学校長・高等学校長に黒澤教子が就任する。
- 平成 4年 医学技術専門学校長に本間伊佐子、ビジネスアカデミー校長に大久保忠昭が就任する。
- 平成 6年 中学高等学校長に小林弘志が就任する。
- 平成 7年 短期大学長に理学博士村松一郎が就任する。
小学校長に山田庸夫が、幼稚園長に丸翠が就任する。
- 平成 8年 新渡戸稲造博士の銅像を学園に設置する。



創立者
森本厚吉先生



初代校長
新渡戸稲造先生

あなたの良き後輩としてふさわしい

学生・生徒・児童・園児の

ご紹介を!

卒業生の皆さんへ

理事長 大久保安威

昭和二年に女子文化高等学院として創立した東京文化学園の同窓会は、全国に支部31か所、同窓会員数二万人余となりました。

創立者森本厚吉先生、初代校長新渡戸稲造先生の建学の3日精神を實踐し、各方面で社会に貢献されている卒業生の活躍は、後進の者の誇りと、大きな励ましとなつて

ています。

また、卒業生のお子さんやお孫さん方が母校に入学され、伝統ある校風と、新時代に即した教育を受ける姿を拝見することは、学園にとって力強いことで、皆様の信頼にこたえるよう教職員一同努力しています。

同窓会の皆様には、学園祭、総会、クラス会など折にふれて学園に来ていただき、明るい校舎と充実した教育環境に、高い評価をいただいています。

今年も十一月二日、三日に学園

祭を開催いたします。皆様のご来園をお待ちしております。

東京文化学園 案内請求券 (同窓会)

入学案内をご希望の方は、この請求券をお送り下さい。料金は無料です。必要とされる学校名に○印をおつけ下さい。

短大・医技・高校・中学校・小学校・幼稚園

短期大学の近況

現在女子大学特に女子短期大学は大きく揺れており、全国的に種々の改革が試みられております。当校はこれまで幸いなことにこの波の影響が少なかつたのですが、昨今の状況から判断して、時代の先取りする改革を断行すべき時が来たものと思われれます。

この改革は単に、これまで通りの優秀な学生を将来にわたつても確保したいという目的からだけではなく、これからの時代の女子教育は如何にあるべきかという、いわば本校創立の原点に帰つた議論に基づいて行うべき課題であります。この意味で先般の教授会において本校の新たな教育理念を確認し、現在それを実現すべき具体的な方策についての議論を進めてます。

物事を変えたり新しいことを始めたります場合には大勢の人のコンセンサスが必要であり、そのためには時間もかかりますから、可能なことから少しずつやって行かねばなりません。ここでは本年度から始めたことを三つ程紹介し、最後に改革に関する基本的な考え方を述べてみたいと思います。

人間環境コースの設置

これまで家政科の中には、食物栄養コース、教養・教職コースに分かれていましたが、来年度からは、教養・教職コースの内容を改め名称も人間環境コースに変更し、同時にその中に生活健康、生活文化、教職という三つのサブコースを設けます。

人間環境コースは食にベースを置きながら、健康、福祉などについても学び、従来の教養コースに比較してより幅の広い教養を身につけると同時に、教員免許、余暇生活相談員資格、秘書検定受験、行政書士資格試験などの資格取得も可能にしようとするものです。来年度からの受験生は、受験時に食物栄養コース、人間環境コースのどちらかを選択し、人間環境コースの入学者は入学後に三つのサブコースの内いずれかを選択することになります。

英語研修

昨今の女子大生は簡単に海外旅行に出かけます。色々な国の景色や建造物を見て回り、買い物をして帰りますが、添乗員付きの観光旅行をいくら重ねたとしても、

それは国際的センスの醸成には殆ど役に立ちません。現在の社会が大学生に求めている国際的センスは、海外に滞在して生活し、海外の人の考え方や生活を実感することによって初めて養えるものなのです。

短大では本年度から英国研修を始めました。これはソリハルというロンドンから北西へ車で二時間余り走つた綺麗な町の家庭に二週間ホームステイし、午前中は大学で他の国の学生と一緒に英語を習い、午後は老人ホームの訪問や乗馬などをして、英国人の生活や考え方にじかに触れようというものです。本年度の参加者は十五名、二週間はやや短かすぎた感もありましたが、大学生という精神的に最も成長する時期に強烈なカルチャーショックを受け、国際的センスを多少でも身につけたことは、本人のこれからの人生に非常にいい影響を与えるものと思われれます。

キャンパス見学会

本校に入学を希望する高校生に事前に本校の内容を知って貰う目的で、勿論PRも兼ねて、七月二十日(土)午後、第一回のキャンパス見学会を開催しました。参加者は、高校生八十二名、保護者十五名と予想以上に多く、担当者は嬉しい悲鳴を上げていました。

内容は、学校の概略説明、施設見学、進学相談、模擬授業と豊富

でした。特に模擬授業は、果実野菜ジュースの製造、クッキー製作、健康チェック、性格テストと、本校ならではの内容で、高校生は楽しく受講し、非常に好評でした。進学相談では面接の時の質問内容や、本年度から推薦入試に学科試験を取り止めた理由など、鋭い質問も出ました。

時代を先取りする改革

これからの時代に求められる女性は何といつても自立する女性でしょう。自立とは、物事にまともにも立ち向かい決して逃げないということであつて、困難な状況に陥つた場合「これは私の責任ではないわ、誰々さんが悪いのよ。」と言つて他人に責任を転化し逃げる人は、まだまだ自立しているとは言えません。

自立する女性には自分の考えをしっかり持つています。そのような学生を育てるには、先ず物事を自分で考える習慣を身に付けさせる必要があります。教師が干渉して始終細かい注意をしていますと、学生はそれに慣れ、自分で判断したり、考えたりしなくなります。学生の自主性を尊重してのびのびと育て、物事を自分の頭で考えられる学生を世の中に送り出すことが、これからの大学教育には特に求められるでしょう。そのためには教える側も考え方を变える必要がありそうです。

学生募集要項 家政科

家政科女子 150名
(推薦入学80名、試験入学60名)
■食物栄養コース
(栄養士免許取得)
■人間環境コース
(教職課程履修：中学2級家庭科
教員免許取得)
お問合せ
短大教務部 03-3381-0197

出願方法	願書受付期間	試験日	合格発表	試験科目および必要書類
推薦入学	11月1日～ 11月11日 4時必着	11月15日	11月16日 郵送	●面接 入学志願書・調査書・健康診断書 推薦書
試験入学	1期 1月23日～ 1月30日 4時必着	2月4日	2月5日 本学掲示	●国語 I・II, 生物 I B, 化学 I B, 英語 I・II より 1科目選択 ●面接 入学志願書・調査書・健康診断書
	2期 2月18日～ 2月25日 4時必着	2月28日	3月1日 本学掲示	

医学技術専門学校の近況

オーストラリア研修旅行の引率を終えて

今回の研修は海外研修として初の試みとなった今年の三月に次いで二回目であったが、前回とは季節が異なり現地が冬だったのでシドニーからの移動先はより赤道に近い温暖なケアンズが選ばれた。

まず、異国に来た実感を抱く間もなく初日のシドニーで訪問した施設はコンコード大病院であった。ここではたった十八名の私たちのために多数のスタッフが長時間を割いて、スライド投影による概要の説明から各検査室に実際に回りながらの説明、ランチのテーブルを囲みながらの交流に至るまで、盛り沢山のメニューで温かく迎えてくれた。

既に見学して知っている我が国の大病院と同レベルの高度な技術を取り入れている上、国民性が生かされた、明るく余裕のみられるオーストラリアの検査技師の仕事ぶりに何か温かさを感じながら参加者も各検査室を回って、自分が将来、技師になった姿をそれらに重ねて憧れてみたのではないだろうか。



病院検査部見学



グレートバリアリーフクルーズ

ケアンズでのフライングドクター施設見学では、大国ならではのセスナ機による医療活動を知ることができた。国内には医療施設のない地域もかなり存在するため、定期検診などもセスナ機で飛ぶ医師によって行われている。

実際に機内を見学すると、あらゆる領域の治療や検査に必要な医療機器が携帯化されるなど工夫されて所狭しと装備されていたのは目を見張るものがあった。また、常に緊急の対応に追われるスタッフの献身的な姿をビデオで見ることができ、医療の奉仕の活動が直

接人の命の救助につながっているということが、あらためて強く感じられた。

研修の最後には、私たちをグレートバリアリーフへと運んでくれた船から、珊瑚に囲まれたエメラルドグリーンの海に吸い込まれるようにして飛び込んでシュノーケリングを行ったり、船の上でのんびりと横たわって甲ら干し、という贅沢なデザート一日付きで、得るもの多い一週間の研修フルコースを終えた。

終えてみて、唯一参加者の口から漏れた文句は、「もっと長かったかっ！」だった。若く感受性豊かなこの学生時期に、もっと多くの人たちに体験するチャンスを与えられたら……と望むばかりである。

(小谷野)

平成八年度就職状況

昨年度に比べて本校卒業生の希望の多い大病院や総合病院の採用人数は縮少されました。各自の努力と学校の連携プレー、先輩の助力などで次のとおり決定し、皆生き生きと活躍しております。

来春採用の情報を後輩のためには非教務までお知らせください。

- 千葉大学病院(1)、東大分院(1)、東京大学医科学研究所(1)、慶應大病院(2)、順天堂大学病院(1)、昭和大学病院(5)、昭和大学藤が丘病院(2)、東京医科大学病院(1)、杏林大学病院(1)、帝京大学市原病院(1)、聖マリアンナ医科大学病院(2)、虎ノ門病院(1)、聖路加国際病院(1)、荻窪病院(3)、千葉市立海浜病院(1)、晴風病院(1)、榊島病院(1)、板橋中央病院(1)、西部病院(1)、藤崎病院(1)、聖が丘病院(1)、南赤坂クリニック(1)、巣鴨クリニック(1)、PL東京健康管理センター(2)、社会保険葛飾保健センター(1)、和光会検診センター(3)、同友会検診本部(1)、東健メデイカル(1)、エス・アール・エル(2)、帝人バイオラボラトリ(1)、関東予防医学研究所(1)、東洋微生物研究所(1)、保健科学研究所(1)、シマ研究所(2)、国立予防衛生研究所(1)、(株)日研化学(1)、(株)ダイナボット(1)、防衛医科大学(病理学教室)(1)、済生会前橋病院(1)
- ()内は人数です) 以上

学生募集要項

募集人員 64人
 修業年限 3年
 入学資格 高校卒業又は同程度の者
 出願書類 入学願書、出身校の調査書、健康診断書、推薦入学の場合は出身校の推薦書
 お問合せ 医技教務 03-3381-0121

選考方法	推薦入学	試験入学
願書受付	平成8年10月1日(火)～10月8日(火)	平成8年11月18日(月)～12月10日(火)
選考日	10月11日(金)	12月12日(木)
合格発表	10月12日(出)	12月13日(金)
試験科目	「理科1Bの化学」 「理科1Bの生物又は物理」面接	「化学I B・II」 「生物I B・II又は物理」面接

*二次募集があります。 詳細は「学校案内」をご覧ください。

中学高等学校

伝統のある国際教育が評判 最近是他大学受験も増える

東京文化中学・高等学校

(進学ガイド掲載)

スクールウォッシング

◆ほとくの学校・わたしの教室◆

海外研修は20年の歴史

毎年100人近くが参加

東京文化学園は吉野作造、有島武郎とともに大正デモクラシーを推進した森本厚吉によって創立され、その恩師、新渡戸稲造が初代校長を務めた歴史ある学校。大正デモクラシーの「文化生活運動」の中で生まれ、その精神は校名の「東京文化」にも名を残している。現在も行われている授業前や朝礼時の「1分間の沈黙」は新渡戸校長以来の伝統という。

国際的な視野を大切にしてきた森本、新渡戸の思想を継ぐ同校の国際教育には定評がある。最近海外研修を行う学校が多いが、同校のカナダ研修は今年度で20年目の歴史を持ち、5年前から行われているヨーロッパ研修と合わせれば、毎年100人近い生徒が参加している。

高1でカナダ、高2でロンドン・アイルランドと2年続けて海外研

修に参加した坂本智美さん(高2)は「ホームステイは1人だったので、単語を並べたり必死でしたけれど、英語に自信がついたし、コミュニケーションのとりかたが身についたと思います」と言う。

海外に出掛けるだけではない。春にはカナダから訪れる100人以上の短期留学生を生徒の家庭にホームステイさせ、家族ぐるみで交流する。

こうした経験は、生徒の国際意識を高めるだけでなく、「発音と聴く力は大学生なみ」といわれるほどの英語力のもとになっている。それだけに英語の授業には力を入れている。中1から高1は週6時間、高2は週7時間、高3になると週9〜10時間が英語の授業。また中3からは2段階に分けた習熟度別授業も行っている。

「わからない人にはわかるまで教えてくれるし、できる人はより伸びることができるので、すごく好評です。英語はちよつと苦手だったので習熟度別クラスになってから英語の成績も上がってきました」(中3・北川真珠美さん)

ネイティブの教師による英会話の授業も充実している。英語教師を招いているイギリスの王立教育

機関の縁で真相在任時代のサッチャー女史が同校を訪れたこともあるという。

「英語暗誦大会というのがあります。私も参加して3年の部で3位になりました。発音やイントネーションだけでなく、表情なども審査されるので、鏡を見て練習したりするんです」(北川さん)

「英検にも一生懸命で、みんな最低3級は取らないと恥ずかしい感じ。準2級・2級にチャレンジする人も多く、卒業までに2級合格が目標です。土曜日には講習もあります」(高2・宮城亜希さん)

4大志望者の増加

類型導入と進学指導も

同校では16年前から週5日制を導入しているが、「5日通学、6日学習」がスローガン。土曜日は「お休みの日」ではない。学年初めに「本を50冊読む」とか「英会話を勉強する」「家族全員のゆかたを作る」といった、土曜日の目標を各自が設定し、自分で計画を立て、自分で学ぶ。また土曜日には、教科の補習や英検の講習が行われたり、理科の校外学習や実験学習が行われたりしている。

「初めの頃は学校に行けないのがつまらなかつたけれど、今はのんびりしたり、勉強したり、自分の計画で使えるからとつてもいいです」(北川さん)

系列の短大と医療系の専門学校を併設している同校だが、最近

4年制大学への進学希望者が増えてきているため、受験へのサポートにも配慮している。

高2からはI類(推薦・短大志望者)とII類(4年制大学志望者)に分かれる。II類は文系か理系かにより選択科目も多い。高3の夏期講習では予備校講師を招いた20日間40時間の英語講習をはじめ、主要教科の講習が行われている。

「進路指導の先生のところに行ったら、とてもいいねいに相談に乗ってくれたので感激しました」(宮城さん)

カフェテリアでの給食は愛情あふれる手作り

完全給食があるのは、私立では珍しい。しかも3カ所のカフェテリアでの給食は、季節や季節行事に合わせたメニューの手作りで、しよゆさしにはガラスを使うというように、食文化へのこだわり

が感じられる。また化学調味料を使わない気配りもされている。「フルーツ、ゼリー、アイスクリームなど必ずデザートがつくんです。これが楽しみ」(北川さん)

「高2・高3は給食ではなくなりますけど、前日までに希望すれば同じものが食べられます。めん類は人気があるので希望者が多いんです」(坂本さん)

この給食は昭和20年代から続いているというのだから驚き。「カフェテリア」なんて今は誰でも知っている言葉ですけど、当時はそれはしられていたと思いますよ。

カフェテリアでは手作りケーキも作る。「クリスマスとひな祭りには手作りケーキが全員に配られます。とても楽しみです。きれいにラッピングしてメッセージカードもつけているんですよ」(中3・小島



カナダ研修
ホストファミリーと
バーノンにて



ヨーロッパ研修
クロンマクノイズにて

しのおさん
単なる給食を超えて、生徒への愛情と文化の伝達といった心が感じられる。

◆ここに力を入れていきます◆
(小林弘志校長に聞く)
中高一貫の6年間を

「教育の上でどんなことを大切にしていますか。」

「創設者森本先生のモットー、Head(頭)創造、Heart(心)情操、Hands(両手)勤勞)の3日のバランスのとれた女性に育てること、新渡戸先生の教えであるセンス・オブ・プロポーション(それぞれの違いを認め合う国際的な感性)を大切にしています。新渡戸先生は教職員心得で、親心を持って教育に当たれと論じていますが、この精神は今も生きています。」

中高一貫教育を行う上で、6年間をメリハリをつけて過ごさせたいですね。2年(前期・中期・後期)と分けていますが、1～2年生の前期では感性を育てることを主眼に、茶道と華道の授業を行っています。3～4年生(高一)の中期は一番大切な時期です。今年度から習熟度別授業を導入するなど、指導に工夫しています。5～6年生(高2、高3)の後期は進路に向けた準備時期として、類型制度を導入し、受験に対応できる指導を行っています」

進路指導では具体的にどんなことをしていますか。

「系列の短大へは優先的に進学できますが、4年制大学への進学希望者が増えましたので、4年前からカリキュラムの大幅な見直しを行いました。そして5年生(高2)からI類とII類に分けて進路別に指導しています。94年からは夏期講習に予備校の講師を招くなど積極的な指導を行い、合格実績も始めています。」

学習指導情報

◎英語の授業時数の増加

中学1・2・3年 週6時間
(内英会話1年は2時間
2・3年は1時間)

◎習熟度別学習の実施
高校1年 週6時間
高校2年 週7時間
高校3年 週9・10時間

◎夏期講習の実施

数学 13日間 26時間
日本史・世界史・地理・政治・倫理 各5日間12時間30分
国語(小論文・古典文法) 5日間10時間

理科1・生物・化学
各5日間7時間30分

高2 英語 5日間 10時間

国語(小論文・古典文法) 各5日間10時間

日本史・世界史 各5日間10時間
生物・化学 各5日間10時間

◎補習

個別・グループ別等希望者または指名をして早朝および放課後または土曜日に各教科が自主的に計画し実施している。

◎英検受験指導
毎日放課後、コンピューターの英検ソフトを利用して各自が教師の指導のもとに学習している。

中1 5級全員 中2 4級全員
中3 3級
高校 3級 準2級 2級の全員合格をめざす。

今年6月の受験者431名
昨年度合格実績2級7名準2級60名3級220名

◎その他
週5日制
高校より入学者は1年間別クラス
高2より類型制土曜日を利用した

社会・理科の校外学習
留学制度設定 マルチメディア教室開設

生活指導情報

◎生活指導

「清潔・端正・品位」を目標に、明るくけじめのある生活、いじめのない雰囲気作り
実践活動として
☆授業に組み入れる
☆授業に組み入れる

日本文化を学ぶ：中学1年茶道
年間約27時間(1クラス講師3名)
2年華道年間約27時間(1クラス講師2名)

☆LHRに組み入れる
礼法・マナー指導：全学年共講師を招いての講話、実習を年間最低2時間
講話 女子礼法、日常生活のマナーなど

・企業での社員教育から
(スチュワーデスなど)

実習・テーブルマナー(洋食・和食)・和室での立ち居振るまい
性についての指導：全学年共講師を招いての講話、HRでの話し合いを年間最低2時間
講話 前期(思春期についてなど) 保健室
中期(性について)
北村邦夫氏(日本家
族計画協会クリニック所長
後期(性、エイズなどについて) 山本直英氏
(人間と性教育研究所所長
文化人による講演：学年毎に計画
7年度
大村典子氏(音楽家、講演多数) 田部井淳子氏(登山家)

☆委員会活動として
地域の清掃：年間6回
(通学路の清掃)
駅、通学路でのマナー指導
(必要に応じて)
1～3年生の完全給食



給食風景



茶道



華道

東京文化小学校の 英語教育

小学校長 山田庸夫

文部大臣の諮問機関「第15期中央教育審議会」は、昨年文部大臣の諮問「二十一世紀を展望した我が国の教育の在り方について」に答え、先ごろ「審議のまとめ」を公表しました。その中の注目点の一つは、国際化時代の到来に対応して外国語教育の改善ということと、どういふ改善かということと、従来の「中学校・高等学校」の外国語教育の中身を改善することから大きく一歩を踏み出して、初めて「小学校における外国語教育の扱い」に言及していることです。

東京文化小学校を含め、多くの私立小学校においては、つとに小学校教育の中に外国語教育を取り入れ、早期教育を進めることの重要性に着目し、小学校学習指導要領に位置づけられていなくても、既にこれを実施してきました。

小学校での外国語教育については賛否両論、双方相譲らぬ主張を繰り返してきましたが、今回、正式な教科として位置づけるところまでには至らなかったものの「外国語や外国の生活・文化などに慣れ親しむ」機会が大事な意味を持つことを中教審が文部大臣に提言したことは、私どもにとって大い

に意を強くするところです。

総論が長くなりましたが、東京文化小学校でこれまでも、そして現在もすすめられている「英語」学習の一端を紹介したいと思えます。なお、これについては平成元年10月発行の本誌第31号で橋本先生が「国際的な視野と感覚を育てる」という創立者の教育観に基づくものであること「耳も舌も柔軟な子ども頃から始めることが最も効果があります」として紹介して下さっています。

今学年度も毎週水曜日に英国文化振興会(ブリティッシュ・カウンスル)から派遣のジャネット・リン・ラザフォード先生が来校され一年生から六年生までの全クラスで授業をしてくださいます。日本滞在がかなり長い同先生は日本語もかなりお上手で、しかも小さい子どもたちを教える「こつ」をよく心得ておられ、教えるネイティブスピーカーの先生の中でも小学生の指導に最も適している貴重な先生の一人です。

そのリン先生、ある日、三年生のクラスで、子どもたちにいきなり英語のテープを聞かせました。私も子どもたちと一緒に聞きました

たが、まるで前衛音楽を聞いているような感じでした。

そのテープの内容は、英語を母国とする家庭で毎日繰り返げられている会話でした。

母「さあ、寝る時間です。坊や、今、何する時？」

子「寝る時間。でも僕、寝たくないよ。」

母「寝なければなりません。坊や今、何する時間？」

子「僕、寝たくないよ。僕、眠たくない。早く眠たくない。」

子どもたちも初めはきょとんとしていました(帰国子女は別として)、リン先生が繰り返し聞かせているうち、子どもたちの中から少しずつ反応が出てきました。

「タイム」「スリーピー」「ベッド」等々と。そのうちに語ではなく文として聞き取ったものを何となくそれらしく言ってみる子が現れました。それは正しい文章とは程遠いものでしたが、リズムとイントネーションでは、どこか生きた英語のようでした。リン先生はそれを受け止め、聞き分けて、それを今度はゆっくりゆっくりと子どもに投げ返してやりました。

「ユー・ハフトゥー・ゴトゥー・ベッド」という具合に。これは、英語を母国語とする家庭で、幼児が同じように言った何となくそれらしい表現を、母親が正しく幼児に投げ返してやりながら教えていく場面とそっくりだと思えました。もしもこれが毎日朝から晩まで繰り返されるなら、子どもたちの「生きた英語」は、またたく間に上達するでしょう。残念ながら毎週一回の40分だけです。でも、過去に私が地方の中学で受



It's time to get up.



I'm not sleepy.

けた英語教育と比べたら、格段のちがいです。私の努力不足を棚上げして敢えて言えば、もし、自分がこのような教育環境にいたならば、今とは違った、もう少しはましな英語の使い手になれていたかもしれないと思います。

東京文化小学校の英語の時間はこの他に英語専科教員による授業があります。この場合はクラスを二つのグループに分け、20人弱の少人数で一校時の半分の時間を当てて学習しています。

早期教育は決して中学校以上の英語学習の先取りではなく、この年齢の子どもたちに合った独自の内容で進められているのです。

平成九年度児童募集

入学説明会 9月19日(木) 午前9時40分

募集人員 男女合わせて約四十名

◇一次募集 男女約30名 (内部進学を含む)

願書受付 10月17日～11月6日

入学検査 11月8日(金)

合格発表 11月9日(土)

◇二次募集 男女約10名

願書受付 11月14日～11月19日

入学検査 11月21日(木)

合格発表 11月22日(金)

☆入学案内は小学校受付で配布中
お問合せ
〇三ー三三八ー〇一二四

♪ ようちえんだより ♪

幼小合同運動会

長かった夏休みも終わり、幼稚園には子ども達の元気な声が戻って来ました。

初めての夏休みに沢山の経験をしてひと回り成長し逞しさも増した年少組の子ども達は「先生、ぼく新幹線に乗っておじいちゃんのおうちに行ったの。」「わたしね、プールで顔がつけられるようになって来ました。」



ジャングルジムで

ったの。」：楽しかった思い出を一生懸命に話してくれました。

二期に入りお友達への関わりも上手になり数人が集まって遊ぶ姿も見られ、いろいろな遊びにも興味を広がって来たようです。

九月最後の日曜日は幼小合同運動会でした。自由遊びの時には園庭で大きい組のお友達に混じってかけっこやフォークダンスなど、運動会「こっこ」を楽しんでいましたがだんだん走ることが上手になり時には年中組顔負けの走りを見せてくれる子どももいて頼もしい限りです。

運動会当日、園庭と違って学園の広いグラウンドや沢山の観客、にぎやかな応援など普段と違う雰囲気になんか戸惑いながらも、りんごの木から実をひとつ取ってゴールまで走る年少組オリジナルかけっこでは好きなりんごを運んで嬉しそうに走ったり、お母様と踊る親子フォークダンスでは二人でここにこ顔を見合わせながら弾むように踊っている姿が印象的でした。二期はこれから芋ほり遠足、芸術の会、ブレイデー、祖父祖母待日、アドベント、クリスマス礼

拝と楽しい行事が続きます。幼稚園で迎えるひとつひとつの行事は、子ども達にとって初めての経験ばかりですがそれらを通して心も体も成長してゆくことでしょう。

(豆鞆 美砂子)

サンドイッチ作り

♪パンとパンが言いました
サンドイッチを作りました
ハムさん ハムさん
いらっしやい

間にはいつてくださいな♪料理実習を前に、子供達の楽しい歌声が聞こえてきます。



真剣な顔でサンドイッチ作り

でした。スモックを着て、三角巾をつけた子供達はとてもはりきって、短大調理室へ出かけます。

パンにバターを塗ったり、ハムや卵をのせたり、はさんだパンをナイフで四等分に切ったり、子供達の目は真剣です。その目は出来上がったサンドイッチを前にすると、満足気な笑みになります。

「自分で作ったサンドイッチは美味しいね。」サンドイッチを頬ばる子供達はとても嬉しそうです。神様からいただいた両手を使って、美味しいものを作る喜びを感じ、また一つ自信をつけた子供達は、次回の料理実習を心待ちにしています。

(大谷 博美)

子供の教育相談室

お気軽に相談を

子どもの自殺、家庭内暴力、登校拒否など、子どもの教育をめぐる諸問題が、新聞の社会面をにぎわしている昨今です。

東京文化幼稚園では、一人一人のお子さまの健全な成長を願い、少しでもお母様方のよき相談相手になりたいと、子どもの問題では第一人者の石井哲夫先生にご協力頂いて、「子どもの教育相談室」を開設してから十二年目を迎えました。

石井先生は、日本社会事業大学

の教授で、子どもの生活研究所の所長でいらっしやいます。

お子さまの発達が順調かどうか確かめたい方、知能テスト、心理テストの測定をご希望の方、どうぞお気軽においで下さい。

相談日は毎週金曜日、午後一時から午後四時までで、お一人の所要時間は、約一時間三十分です。相談には子どもの生活研究所の山本清恵先生があたります。

予約により時間を決めますので、幼稚園(電話三三八一・二一八三)までお申し込み下さい。相談料は五千円です。

平成九年度 園児募集

公開保育日 9月19日(木)

雨天の場合 9月20日(金)

(9:30~11:00)

入園説明会

10月9日(木)

(2:30~3:30)

願書受付

10月31日(木)の

入園児諸検査11月1日受付順に実施

三歳児男女 30名

四歳児男女 18名

五歳児男女 若干名

を募集します。幼稚園案内を配布中です。(無料)

お問合せ 三三八一・一一八三 東京文化幼稚園

頼もしい女性の力 鈴木すみ江さん

高女16 石川 悦子
(旧 大沢)



鈴木すみ江さん

もあり、大きな期待を寄せています。

この度、東京更生保護婦人連盟の島津久子名誉会長の後任として、第四代鈴木すみ江会長のご就任の知らせを喜ばしく伺いました。すみ江さんは、経専高女を昭和16年に卒業して、直ぐに家庭を持ち、昭和40年頃より子供さんを育てながら民生委員、児童委員、保護司(法務庁)、少年補導員(警視庁)、北多摩北更生保護婦人協会会長などを歴任して、更に今回の会員数一八〇〇〇人を越える規模の大団体であるこの会長に推挙されました。

すみ江さんは、責任感があり、芯の強さと前向きな姿勢もった女性であります。そしてその中にも非常に深い優しさと温かさを持ち合わせておられます。

そのようにすみ江さんの就任の知らせは、我々の母校の誇りです。

先日すみ江さんより連盟の機関紙である「母心」を送って下さり、興味深く読ませて頂きました。その折に感じたことの中で、最近、メディアからの情報の中に、「心の栄養失調」ともいふべき悲しいニュースが多く聴かれ、複雑な気持ちにさせられます。戦後の日本の成長は、ハード面を中心として加速度的に進んで参りました。

その結果、物質的な飢えは充足されたといえるでしょうがその中で、人の心の飢えの充足や生活の質の向上に関する問題が取り残されてきたらしいがあります。今日の子供の問題が大きく浮き彫りになっていると思えます。この更生婦人会は、まさに、その問題に立ち向かおうと一人一人が活動をしているボランティア団体であることを敬服しています。

人には誰でも「愛されたい」「必要とされたい」「ひとから価値がある存在と認められたい」

「自分を価値ある人と認めたい」と、いった人の心の欲求があります。それらが満たされればよいのですが、なんらかの理由でそれが満たされないことがあります。それが犯罪や非行を生み出すもとではないでしょうか。

女性として母としての立場から、「母の心」をキーワードとして、犯罪や非行を犯した人々の社会的支援をすると共に支援ネットワークづくりをもしたい。こうという会の活動は意義深いものであります。

また、更生保護は、警察署や検察庁、裁判所、少年院、刑務所などの施設と並んで、犯罪や非行の鎮圧の施策及び犯罪者や非行者の行動変容への具体的な援助を地域社会に根ざして行っており、このような活動は社会的に重要であり不可欠なものです。

この更生保護婦人連盟の役割は、今後さらに重要になるであろうことが予想されます。会長であります鈴木すみ江さんのご活躍と、会がますますのご発展を期待しております。そして、犯罪のない社会と明るい生活の実現が叶いますようお願いいたします。

謹んでお悔み 申し上げます

(敬称略)

- | | | | |
|------------|------|------------|---------|
| 徳水 セツ | 経専13 | 早瀬 玉江 | 短大専攻科42 |
| 竹内 昌子(旧岡崎) | 経専15 | 安田 紀子(旧横山) | 短大49 |
| 川久保和子 | 経専19 | 山城 淑(旧花田) | 医技32 |
| 頼末美代子 | 経専19 | 平井 幸子 | 高校19 |
| 朝見 節子 | 高女15 | 深瀬 裕子 | 高校56 |
| 膳瀬紀代乃 | 高女17 | 鈴木 珠美 | 高校H4 |
| 金子千代子 | 高女20 | 教職員等 | |
| 左近充紀久子 | 高女22 | 石田 伸子(中高) | |

会計報告

一般会計収支 (平成7年度) (円)

収入	会費収入他	6,475,515
	前年度より繰越	178,779
	計	6,654,294
支出	諸費用	6,570,326
	次年度へ繰越	83,968
	合計	6,654,294

資産残高(平成8年3月31日) (円)

一般会計	現預金	26,535,670
事業部会計	現預金	17,810,226
名簿部会計	現預金	4,413,524
会報部会計	現預金	176,749

詳細は幹事会資料をご請求ください。

創立七十周年記念
新渡戸先生像を開幕

学園では創立七十周年記念事業の一環として、新渡戸稻造先生の胸像を新渡戸記念館前に建立しました。九月五日の除幕式では、新渡戸先生の令孫の加藤武子氏と大久保理事長が左右の紐をお引きになり、渡同窓会長からは製作者の盛岡公彦氏に感謝の花束が手渡されました。この像は、学園にある写真のほかに加藤武子氏から借用した写真も参考にして制作されました。森本厚吉先生像は正門脇に移設されました。両先生像の周辺に配置された石は、昭和の初めに新渡戸先生が住んでおられたお屋敷跡(文京区小日向)丁目)から譲り受けたものです。このお庭に当時の卒業生などが訪問した写真が残っています。

記念募金のお願い

学園では創立七十周年記念事業のために学園関係者に募金をお願いしています。同窓生には学園から一口五千元、なるべく二口以上というお願いを七月に発送しました。すでに五百万円を超える募金をいただき、学園では感謝しています。

同窓生の皆様のさらなるご支援をお願いいたします。

東京文化学園同窓会支部一覧

平成8年10月1日現在

北海道札幌支部長	玉川美佐	003	札幌市白石区菊水五条3-4-32	☎ 011-823-8288
帯広支部長	木上幸子	080	帯広市依田町6	☎ 0155-23-2201
青森支部長	森村正枝	030	青森市浜田板橋23	☎ 0177-39-5010
秋田支部長	田波ノブ	010	秋田市保戸野中町6-14	☎ 0188-62-2570
岩手支部長	山田泰子	020-01	盛岡市東緑ヶ丘17-12	☎ 0196-61-8453
山形支部長	藤山崇子	020	盛岡市山岸6-38-27	☎ 0196-63-0072
副支部長	佐藤信子	990-23	山形市飯田5-16-4	☎ 0236-41-7547
副支部長	星奈藤節子	999-83	山形県飽海郡遊佐町字堅田31	☎ 0234-72-2438
宮城支部長	市村さち子	940	長岡市弓町1-3-21	
新潟支部長	岡部ますみ	963-02	郡山市大塚町野木34 (連絡は副支部長へ)	☎ 0249-51-1631
富山支部長	渡部記子	967	南会津郡田島町永田字大道上350	☎ 0241-62-1129
副支部長	布村清子	939	富山市大町一区南部43-5	☎ 0766-25-3557
長野支部長	吉田のり子	939-14	砺波市東保598-2	☎ 0763-37-0170
副支部長	山崎さち子	390-03	松本市浅間温泉1-26-29	☎ 0263-46-0882
茨城支部長	栗林光江	389-06	埴科郡坂城町南条2,304	☎ 0268-82-2273
副支部長	山田よし子	319-15	北茨城市磯原1,215-3	☎ 0293-43-1800
栃木支部長	戸部重子	308	下館市下岡崎165-11	☎ 0296-22-6007
副支部長	八重子	320	宇都宮市西2-2-30	☎ 0286-34-6589
群馬支部長	豊島玲子	323	小山市神島谷1,085-4	☎ 0285-23-1844
副支部長	塚藤幸子	371	前橋市日吉町2-6-11	☎ 0272-31-7090
静岡支部長	関口美恵子	371	前橋市朝日ヶ丘1-7	☎ 0272-51-6850
副支部長	岡田良香	430	前橋市昭和町3-8-10	☎ 0272-32-3751
岐阜支部長	林志づ	504	浜松市下池川町2-11	☎ 0534-71-2569
副支部長	友枝節子	500	各務原市那加雲雀町37	☎ 0583-82-0770
愛知支部長	野田うめ	458	岐阜市夕陽丘11	☎ 0582-62-8895
副支部長	朽木美代子	465	名古屋市長区黒沢台4-505	☎ 052-876-3609
鳥取支部長	中上正子	680	名古屋市長区松井町311	☎ 052-703-7716
岡山支部長	柳田睦子	651-21	鳥取市馬場14	☎ 0857-22-3409
副支部長	小橋美恵子	700	神戸市西区学園東町1-3-116-204	☎ 078-793-2548
広島支部長	石橋勝子	729-64	岡山市新田490-298	☎ 0862-43-7931
高知支部長	森美佐子	780	岡山市東古松5-8-29	☎ 0862-31-4870
副支部長	西山迪代	780	広島県高田郡甲田町上甲立709	☎ 0826-45-2297
和歌山支部長	堀本京子	649-35	高知市高須新町4-8-3	☎ 0888-83-8227
副支部長	藤野美千代	649-35	高知市上町1-11-34	☎ 0888-23-5445
愛媛支部長	鎌田喜美代	796	西牟婁郡串本町串本1851	☎ 07356-2-0057
副支部長	鷹田喜美代	792	西牟婁郡串本町串本1392	☎ 07356-2-3988
福岡支部長	龍田乙栄	832	愛媛県八幡浜市須崎21455-1	☎ 0897-41-6888
副支部長	森田幸子	824-02	新居浜市船木2995-1	☎ 09447-2-2213
大分支部長	長田尚子	876-24	柳川市靴屋町48	☎ 09304-2-1334
副支部長	麻生イシ	876	福岡県京都郡厚川町大熊字一木306	☎ 09724-2-0005
宮崎支部長	中村民子	885	大分県南海郡都漕江町大漕江浦3381-3	☎ 09722-2-8018
副支部長	手塚京子	880	佐伯市西谷5班	☎ 0986-22-3137
長崎支部長	久松つる江	856	都城市蔵原町8-2	☎ 0985-22-4094
副支部長	村上鈴子	850	宮崎市祇園町1-71	☎ 0985-52-4094
熊本支部長	林田陽子	860	大村市片町71	☎ 0957-52-3459
副支部長	堀川ミヨ	890	長崎市風頭町11-6	☎ 0958-23-4271
鹿児島支部長	永山高子	890-01	熊本市細工町5-2	
副支部長	阿波根由子	904	鹿児島市天保山町13-15	☎ 0992-55-3687
沖縄支部長			鹿児島市和田町883-6	☎ 0992-61-6328
			沖縄市諸見里3-9-6	☎ 09893-3-0822

学園祭

10月30日(水) 芸術の会(幼小)

会場 なかのZERO

ホール

11月2日(土)

展示の会

11月3日(日) 会場 各校舎

(幼稚園は3日のみ)

11月2日(土)

バザー

(幼と小は3日のみ)

会場 各校舎、グランド

同窓会室

○詳細は当日のパフレット
でご確認下さい。

学園祭には同窓会館で

11月2日(土)
3日(日)

午前10時～午後3時

バザー

作品展示

☆目的は同窓会室の整備・充実のための資金づくりです。

☆集会室では、クラス会や英会話教室などの小さな集まりが活発に行われています。卒業生の皆様、学園祭を機会に、どうぞ同窓会館にもお立ち寄り下さいませ。

☆バザーに献品いただけます方は、「バザー」と明記して、10月25日までに同窓会にお届け下さいませ。

☆趣味の作品をお持ち寄り下さいませ。

☆書道、絵画、陶芸、写真、和洋裁、手芸、アクセサリー、編み物などの作品展示を通じて、交際の幅が広がります。

☆ご希望の方は、作品の即売もいたしますので、よろしく願いいたします。

☆ご出品は、品目と数をお知らせの上「作品展示」と明記して、10月25日までに同窓会にお届け下さいませ。

バザー担当 佐藤

作品展示担当 中谷

年会費納入についてお願い

すでにご承知のことと存じますが、卒業後十年を経過すると年会費(毎年一、〇〇〇円)をお納め頂くことになっております。

本年は昭和六十一年三月に卒業された方までが含まれます。当該者全員に年会費用の振込用紙(青色)を同封致しました。

特に本年は「同窓会七十年史」の予約と重なりますので、次の事項にご留意の上、お振込み下さい。

- 1 年会費は必ず青色の振込用紙を使って下さい。「同窓会七十年史」の予約の赤色の振込用紙と一緒にお振込みなされないで下さい。
- 2 振込用紙には必ず氏名・住所・電話番号と最終卒業校・卒業年(卒業年度ではありません)・整理番号(封筒宛名シールに記載)を正確にご記入下さい。
- 3 年度末会計処理の都合上、出来るだけ二月末日までにお振込み下さい。
- 4 取扱以上の事故を防ぐため、なるべくこの青色の振込用紙で郵便局からお振込み下さい。また止むを得ず現金で直接納入される場合でも、青色の振込用紙に記入して添えて下さい。

年会費の納入をお忘れになつておられる方も、同窓会活動の充実・発展のために、是非また本年から新たに協力下さいませよう。

一時に何千人という数の金銭の取り扱いになりますので、どうぞ前述のこと、よろしくご協力お願い致します。また、同窓会室に個人納入台帳が備えてございますので、ご来校の折にでも、たまにはご自分の納入状況を、お確かめ下さるのもよろしいかと存じます。

「同窓会七十年史」

の予約受付

七十年史委員会委員長

石川 悦子

柿の実の色づく頃になりました。皆様お健やかに過ごさることを存じます。

昨年の「泉」でご案内致しました「東京文化学園同窓会七十年史」の原稿も、大部集まり始めてまいりました。今回の「泉」には、本誌の予約申込みのお知らせを別紙で折り込んでございます。何卒御熟読下さいまして、多数の方々の御協力をお願い致したく存じます。

編集後記

◎ 原稿を募集しています。長さは本文をご参照に。薄謝呈。

発行所 東京都中野区本町
6-38-1 〒164
東京文化学園同窓会
電話 03-3381-0196
(内線 232)
FAX 03-3381-7866
発行人 湊 くに
編集人 青木 純子
印刷所 株式会社 神木印刷